2026 年 10 月 27 日
画医工発関連産業委第 2026-14 号

各　位

一般社団法人 日本画像医療システム工業会
技術広報専門委員会 委員長　長束 澄也

JIRA テクニカルレポート 71 号「新製品･新技術紹介」「技術解説」原稿募集について

拝啓
時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、当工業会の活動に格別のご理解とご協力をいただきありがとうございます。
さて、**JRC2027**（**2027 年 4 月 15 日(木)～18 日(日)**、パシフィコ横浜）にあわせて、「JIRA テクニカルレポート」71 号（以下、本誌）を発行・配布する予定です。その中で、各社が新たに開発した新製品・新技術やひと工夫を紹介する「新製品・新技術紹介」（一般報告）ならびに普遍的な技術に踏み込んで解説する「技術解説」に関して、JIRA 会員各社から広く原稿を募集させていただきます。JIRA 非会員も含め ITEM に出展される企業は、本誌に寄稿できますので、積極的に応募願います。

本誌は、春の日本放射線技術学会総会学術大会に合わせて発行し、日本放射線技術学会会員を中心とする学会参加者ならびに、ITEM 参加者にも広く配布し、新製品・新技術あるいは将来の診療技術などの情報を交換するレポート冊子です（約 3,000 部発行）。2011 年の 41 号からはカラー版 PDF を JIRA ホームページに掲載しております。（https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html）。
なお「技術解説」は「JIRA テクニカルレポート」の一部ですが、「技術解説集」として独立して JIRA ホームページへ記載しております。普遍的な技術に踏み込んで解説いただくことにより、各社の技術ならびに技術力をアピールする良い機会ですので、積極的に応募願います。

記

1．申込期限：
2026 年 11 月 27 日（金）までに、下記 GoogleFoam にて寄稿申込書へ記載ください。
https://forms.gle/r3muDpHkSGKL4hHj6

2．掲載件数：
全体で 15 件程度、内、「技術解説」は 2 件程度の予定です。
応募者多数（含む 1 社で多数）の場合は、担当委員会で調整・選考させていただきます。

3．本文原稿提出期限：
2027 年 2 月 5 日（金）までに原稿を、E-mail で原稿提出先宛にお送りください。

4．執筆上のお願いとご注意：
タイトル、原稿分量、内容、などについて、添付「執筆要領」に従って執筆をお願いします。
製品名記載の場合、薬機法未認可（**2027 年 2 月末時点**）の機器等に関する原稿の掲載は不可です。

5．査読：
投稿いただいた原稿は、担当委員会にて査読します。
原稿は査読結果にしたがって修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。

6．原稿提出先：
一般社団法人日本画像医療システム工業会 事務局
東　純子（msit@jira-net.or.jp）宛

敬具

JIRA テクニカルレポート　「新製品・新技術」「技術解説」　執筆要領

（提出前のチェックシートにもご活用ください）

1. 用紙サイズ

・A4 版 42 行×40 文字、1 段組

・「新製品・新技術紹介」は 2 ページ、「技術解説」は 6 ページ程度（図表含）。
ただし 1 ページ目は、「新製品・新技術紹介」ではタイトル、社名・執筆者名の 3 行分、「技術解説」ではタイトル、社名・執筆者名、執筆者顔写真で 6 行分を使用します。

2. 余白設定

・上：25、下：22、左：20、右：20、ヘッダー：15、フッター：10 (mm)（参考）

3. 書体仕様

・タイトル：MSP 明朝 14 ポイント
「〇〇の紹介」とはせず、内容や解説する技術が分かるように工夫し、全角 30 文字以内(英文字は半角、空欄は除く)としてください。
タイトルに社名を入れないでください。製品名に社名が入っている場合は、その限りではありませんが、®、™ もしくは、カタログ、ホームページなどにより製品名であることを明確にしてください。

・社名・執筆者名：MSP 明朝 10 ポイント
執筆者は代表執筆者 1 名のみとしてください。

・項目：MSP ゴシック(ボールド)10.5 ポイント
序文、本論、結語に項目をつけ、本論に重点をおいてください。
　序文の項目の例：【目的】、【背景】、【はじめに】、【概要】など
　本論の項目の例：【方法】、【手段】、【特長】など
　結語の項目の例：【結果】、【結語】、【まとめ】、【おわりに】など

・本文：MSP 明朝 10.5 ポイント、行間 1 行
段落の書き出しは、1 文字空けてください。
社名を入れず、”当社”という表現を用いて下さい。

・文章の末尾：「です」「ます」ではなく、「ある」「である」に統一してください。

・英数字は、半角文字を使用してください。

・段落・項の番号・記号付け：以下を原則としてください。
　1.、2.、3.、・・・
　　(1)、(2)、(3)、・・・
　　　①、②、③、・・・(全角)
　　　　a、b、c、・・・
　　　　　・、・、・、・・・（項の頭に“・”(全角)をつける。）

・図、写真のキャプション：MSP ゴシック 10 ポイント
図、写真の下に、図タイトルを付けてください。
図、写真が複数ある場合は、番号(半角)を付けてください。（図 1、図 2、など）

・表のキャプション：MSP ゴシック 10 ポイント
表の上に、表タイトルを付けてください。
表が複数ある場合は、番号を付けてください。（表 1、表 2、など）

・注記：注記をつける場合は、文章・語句の右肩に、*1、*2、・・(半角上付き)をつけ、その文章・語句に近いスペースに、MSP 明朝 9 ポイントで、*1、*2、・・(半角)を表示し、その後に記載してください。

・参考文献：参考文献を記す場合は、文章・語句の右肩に、1)、2)、・・(半角上付き)をつけ、詳細は【参考文献】の項に、MSP 明朝 9 ポイントで、1)、2)、・・(半角)を表示し、まとめて記載してください。
文献数は、「新製品・新技術」は 3 件、「技術解説」は 5 件を目安としてください。

・商標に®、™ などを付ける場合は、初出部分(タイトルも含め)に付けてください。（文中には、原則として、「〇〇は、XX 社の登録商標です。」というような表記をしないでください。）

・謝辞：テクニカルレポートは学術論文ではなく技術広報誌という性質上、謝辞の明記は原則不要です。

4. QR コードの使用について

・内容を補足する動画、および詳細説明用として、QR コードをご活用いただいても構いません。ただし、QR コードは補足としてのみ用い、本文中の文章及び図表で基本的内容が完結するようにしてください。

5. ワープロソフト

・マイクロソフト社“Word”を使用してください。

6. 表紙への写真掲載とその説明ならびに執筆者顔写真掲載（「技術解説」のみ）

・テクニカルレポート表紙に掲載するカラー写真／図の指定（原則として、技術解説に掲載している 写真／図から 1 枚をご指定ください。また、編集後記のページに掲載する表紙写真の説明(200 字程度)と執筆者(代表者)の顔写真(無背景)のご提出をお願いします。

7. 注意事項

・内容について新規性の乏しいものや、過去と類似内容のものは、避けてください。
「新製品・新技術紹介」では、単なる製品紹介やカタログ転記の原稿はご遠慮ください。
「技術解説」では、技術解説の主旨にあった内容としていただくようお願いします。
・本文、図、表に、社名、ロゴ等は原則入れないでください。社名を入れる場合は、“当社”としください。
・原稿のイラスト、画像は鮮明なものでお願いします。（二次利用のイラスト等では、印刷が不鮮明になる場合があります）
・原稿は、社内査読を終えてから提出してください。
・投稿いただいた原稿は、JIRA 技術広報専門委員会にて査読いたします。査読には、1 次査読と 2 次査読があります。それぞれの査読の段階にて内容の確認ないし修正依頼をさせていただく場合があります。
　1 次査読：各原稿を担当委員が査読（原稿提出後）
　2 次査読： 1 次査読後の全原稿を全委員にて査読（発行の 1.5 ヵ月前）
・誤字、脱字、かな使いなどの表現については、技術広報専門委員会で訂正/修正させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・JIRA ホームページにて PDF 版は Web 公開されます。過去事例もこちらからご確認いただけます。
　JIRA ホームページ(https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html)
・掲載原稿は、テクニカルレポートのほか、JIRA の他の印刷物、Web ページに利用することがあります。
掲載原稿の文責は、執筆者(署名者)となります。特に、薬機法認可の要否、その対応は、各社において責任を持って判断・対応をお願いいたします。
また、著作権、肖像権や個人情報の侵害にならないよう、個人情報を含む臨床データ(画像含む)や自社製以外の情報などの掲載に関しても、十分なご留意、ご配慮をお願いします。これらの情報を掲載する際は、入手先から事前に二次利用の許諾を得てください。

以 上